

暑さの中にも時折涼しさを感じられる季節となり、戸外で遊ぶ機会が増えてきました。園庭にはシートを敷き、お気に入りの玩具を見つけて遊んだり、砂を触って感触を楽しんだりしています。初めて靴を履いて遊ぶ子どもも多く、慣れない靴にドキドキしながらも保育者の手を握りながら一步一步慎重に踏み出したり、大学の森を探索したりと新しい世界に触れていく様子が微笑ましいです。室内では、シール貼りやなぐり描きを楽しみました。好きな色を選び、点や線を描き思い思いに表現しています。シール貼りでは、手についたシールが取れず保育者に助けを求める姿もありますが、繰り返し保育者と一緒に行う中で指先を使って紙に貼る喜びを感じています。これからも一人ひとりの表現を大切に、楽しさに共感していきたいと思います。また、生活面ではエプロンを着けたり、口拭きタオルを畳んでみようとしたり、保育者と一緒に行ってみようとする姿が見られるようになってきました。丁寧にやりながらやってみようとする思いに寄り添い、“できた”という喜びを大切に成長を見守りたいと思います。

10月も神さまが創られた秋の自然に触れる中で、子どもたちのやってみようとする気持ちや一人ひとりの発見や気づきを大切にしながら過ごしていきたいと思います。



歌が大好きなあり組の子どもたち。特に『てをたたきましょう』の歌を歌うと手をたたいたり足踏みをしたりして楽しんでいます。ある時、Aちゃんと『てをたたきましょう』の歌を楽しんでいると、ままごと遊びをしていたBくんも、おやつを食べていたCちゃんもその場で歌に合わせて手をたたいたり足踏みをしたりし、思わず体が動いていました。その姿がとてもかわいらしかったです。

涼しい風が吹くようになり、ようやく秋を感じる日が増えてきました。9月からは久しぶりの園庭遊びが始まりました。まだまだ日中は暑いですが、園庭でスコップを片手に「ありさんいた?」「だんごむしいた!」と喜びを伝え合いながら友だちや保育者と虫探しをしたり、砂場で型抜きをしたりして心も身体もたくさん動かして遊んでいる子どもたちです。散歩では、大学の森や芝生に遊びに行く機会を大切に、友だちと「なかよしぎゅー」と言いながら手をつないで歩く姿や、まつぼっくりや木の実など自然物を見つけ嬉しそうにする姿が見られました。

ひよこ組での生活も半年が経ち、生活面では自分でズボンを持って一生懸命足を通そうとする姿や、言葉や身振り手振りで自分の気持ちを表現し伝えようとする姿、友だちへの関心が高まり、手をつないだり横に並んで同じ遊びを楽しんだりする姿など様々な姿が見られます。

10月は園庭や大学の森・芝生で自然と一緒に発見し、深まる秋を感じたり、制作では栗の模様を指スタンプで表現し、絵の具の感触を楽しんだりする機会をもちたいと思います。これからも目に見える成長だけではなく、目には見えにくい心の育ちも大切に過ごしていきたいと思います。



『りんごころころ』の手遊びが大好きな子どもたち。手遊びの流れやフレーズをすっかり覚えて、『キャベツが・・・』のあと、「きゃー!」と楽しそうに大きな声を出したり、『ぶ ど (ぶどう)・・・』のあと「うー!」と力強く言ったりとそれぞれの表現がかわいらしいです。思わずこちらも笑顔になり、何度も楽しみたいくなる手遊びです。おうちでもぜひ楽しんでみてくださいね!

日中の日差しはまだまだ強いですが、朝夕は涼しさが感じられる季節になりました。約2か月ぶりに再開した戸外遊びの準備や片付けでは、自分で靴下や靴を履いたり、保育者が「お部屋に帰るよ」と声を掛けるとすぐにおもちゃを片づけようとしたり、保育者に見守られながら靴下を一つに丸めて直そうとしたり成長を感じています。着替えの際には、裏返った衣服を表に返そうとする姿や、以前は手伝ってもらったことが多かった食事でも今は、自分で食べてみようとする姿が増え、意欲的な姿が増えていきます。生活面では個人差もありますが、自分でしようとする姿を見守り、一人ひとりに合わせた援助をしていきたいと思います。遊びでは、「かして」「これいっぱい持ってるからあげる!」と、友だち同士でおもちゃの貸し借りをしたり、一緒にレゴブロックや線路を組み立てたりする等、友だちとの関わりを楽しみながら遊んでいます。また、絵合わせカードや「おせんべいやけたかな」のカードゲーム等、簡単なルールのある遊びも、保育者と一緒を楽しんでいます。

10月から新しいお友だちが1名入園します。大学の森やグラウンドへ散歩に行き、秋の自然に触れながら、季節の移り変わりを感じて過ごしたり、ローラーに絵の具をつけておばけ制作を楽しむ予定です。色の重なりや変化を見て楽しみ、一人ひとりの表現を大切に受けとめていきたいと思います。



リズム表現遊びで、2グループに分かれて順番にワニ、ウサギ、カエル等の生き物になりきり、ピアノに合わせて体を動かして遊びました。最後、恐竜に変身した途端、体だけでなく表情もなりきり、「ガーッ!」と強そうな声を上げる子どもたち。さらにそれを見ているグループからも、「ヴ〜ッ!」と唸り声が聞こえてきて、かわいいジュラシックワールドが広がっていました!